



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月9日

上場取引所 東 大

上場会社名 東京製綱株式会社

コード番号 5981 URL <http://www.tokvorope.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 猪瀬 迪夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	35,965	9.6	1,205	41.8	976	76.0	126	—
23年3月期第2四半期	32,802	3.7	850	—	555	—	△483	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △113百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △777百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	0.87	0.87
23年3月期第2四半期	△3.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	111,972	42,386	35.2
23年3月期	104,937	42,915	38.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 39,400百万円 23年3月期 40,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	2.50	2.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75,000	4.3	2,500	△27.8	2,100	△31.2	800	4.5	5.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 四半期連結財務諸表作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 四半期連結財務諸表の作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	162,682,420 株	23年3月期	162,682,420 株
----------	---------------	--------	---------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	17,458,310 株	23年3月期	17,536,571 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	145,199,325 株	23年3月期2Q	146,086,965 株
----------	---------------	----------	---------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の当社グループの事業環境は、東日本大震災により一時的に落ち込んだ生産活動は持ち直したものの、欧州金融危機、円高の進行、電力供給制約等の懸念材料があり不透明感が増しております。

このような状況の中、当社グループの当第2四半期連結累計期間における売上高は、タイヤコードが震災影響により売上の減少が大きかったものの、ワイヤソーの売上が増加したこと等により、35,965百万円（前年同期比9.6%増）となりました。

利益面では、売上増により、営業利益は1,205百万円（前年同期比41.8%増）、経常利益は976百万円（前年同期比76.0%増）となりました。四半期純利益は特別損失に開発製品部門における補償修理費用829百万円等を計上し、126百万円（前年同期は483百万円の損失）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

（鋼索鋼線関連）

国内向ロープ・ワイヤの販売数量は前年同期に比し減少し、輸出向ロープは増加しております。繊維ロープでは水産関係を中心に販売数量が増加しております。

その結果、当事業の売上高は13,548百万円となりました。

（スチールコード関連）

タイヤコードの販売数量は国内向が東日本大震災の影響で前年同期に比し減少しました。太陽光発電関連ではソーワイヤの販売がタイヤコード同様に国内で前年同期に比し減少しましたが、中国で順調な伸びを示しました。また、ワイヤソーの販売台数も前年同期に比し増加しております。

その結果、当事業の売上高は13,525百万円となりました。

（開発製品関連）

道路安全施設の受注は前年同期を上回っておりますが、当四半期の売上は前年同期と比し若干減少し、当事業の売上高は4,367百万円となりました。

（不動産関連）

売上高は前年同期に比し微減の585百万円となりました。

（その他）

粉末冶金製品と石油製品で売上が伸び、売上高は3,937百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産、負債及び純資産の状況）

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主にたな卸資産、有形固定資産の増加により、前連結会計年度末と比べ7,034百万円増加の111,972百万円となりました。

負債については、主に借入金の増加により、前連結会計年度末と比べ7,563百万円増加の69,585百万円となりました。

純資産については、その他有価証券評価差額金等の減少、配当金の支払い等により、前連結会計年度末と比べ529百万円減少の42,386百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べ166百万円減少し、3,314百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは売上債権の増加、棚卸資産の増加等により、3,678百万円の支出となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは固定資産の取得等により、3,078百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは借入金の増加等により、6,014百万円の収入となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期以降の業績は、太陽光関連事業における欧州の財政危機を起因とする需要減退に加え、中国ソーワイヤ市場の競争激化により、スチールコード部門の収益が急激に悪化しており、前回予想で想定した売上・利益を下回る見通しであります。

平成24年3月期の業績予想につきましては、当第2四半期累計期間状況、並びに第3四半期以降の見通しを踏まえて、平成23年5月11日付「平成23年3月期 決算短信」にて公表した通期業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日別途公表いたしました「特別損失の計上、平成24年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値との差異、平成24年3月期通期業績予想の修正、並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,515	3,343
受取手形及び売掛金	16,778	18,289
商品及び製品	4,365	5,433
仕掛品	8,439	10,651
原材料及び貯蔵品	3,634	4,273
その他	3,455	3,993
貸倒引当金	△36	△38
流動資産合計	40,152	45,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,973	9,083
機械装置及び運搬具(純額)	14,032	15,088
土地	18,297	18,297
信託固定資産(純額)	7,878	7,727
建設仮勘定	2,088	2,627
その他(純額)	1,504	2,069
有形固定資産合計	52,774	54,892
無形固定資産	707	728
投資その他の資産		
投資有価証券	6,118	5,823
繰延税金資産	1,868	1,868
その他	3,721	3,054
貸倒引当金	△426	△361
投資その他の資産合計	11,282	10,385
固定資産合計	64,764	66,006
繰延資産	20	17
資産合計	104,937	111,972

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,164	15,126
短期借入金	13,147	20,430
未払費用	1,697	2,330
賞与引当金	1,017	972
その他	6,469	4,523
流動負債合計	38,496	43,383
固定負債		
長期借入金	8,649	10,324
再評価に係る繰延税金負債	6,634	6,634
退職給付引当金	4,300	4,485
信託長期預り金	1,500	1,500
その他	2,441	3,258
固定負債合計	23,525	26,202
負債合計	62,022	69,585
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,574	8,575
利益剰余金	10,095	9,790
自己株式	△3,284	△3,270
株主資本合計	30,459	30,169
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	170	△177
繰延ヘッジ損益	0	△0
土地再評価差額金	10,005	10,005
為替換算調整勘定	△524	△595
その他の包括利益累計額合計	9,651	9,231
少数株主持分	2,804	2,985
純資産合計	42,915	42,386
負債純資産合計	104,937	111,972

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	32,802	35,965
売上原価	26,975	29,159
売上総利益	5,826	6,805
販売費及び一般管理費	4,976	5,600
営業利益	850	1,205
営業外収益		
受取利息	10	15
受取配当金	72	75
その他	173	188
営業外収益合計	255	279
営業外費用		
支払利息	294	175
為替差損	114	175
その他	142	157
営業外費用合計	551	508
経常利益	555	976
特別損失		
投資有価証券売却損	—	29
投資有価証券評価損	365	7
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	499	—
補償修理費用	—	829
災害による損失	—	77
その他	—	8
特別損失合計	864	952
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△309	24
法人税等	39	△264
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△348	289
少数株主利益	135	162
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△483	126

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△348	289
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△205	△347
繰延ヘッジ損益	2	△1
為替換算調整勘定	△208	△65
持分法適用会社に対する持分相当額	△16	12
その他の包括利益合計	△428	△402
四半期包括利益	△777	△113
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△872	△294
少数株主に係る四半期包括利益	94	180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△309	24
減価償却費	1,799	1,870
賞与引当金の増減額(△は減少)	△89	△44
退職給付引当金の増減額(△は減少)	260	184
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	503	—
支払利息	294	175
受取利息及び受取配当金	△82	△90
投資有価証券売却損益(△は益)	—	29
投資有価証券評価損益(△は益)	365	7
補償修理費用	—	829
災害による損失	—	77
売上債権の増減額(△は増加)	2,128	△1,400
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,257	△3,630
仕入債務の増減額(△は減少)	2,395	△1,134
前受金の増減額(△は減少)	1,888	636
その他	△580	△2
小計	6,315	△2,468
利息及び配当金の受取額	85	91
利息の支払額	△296	△178
役員退職慰労金の支払額	—	△32
補償修理費用の支払額	—	△331
災害損失の支払額	—	△337
法人税等の支払額	△496	△421
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,607	△3,678
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△19	△7
投資有価証券の売却による収入	—	18
関係会社株式の取得による支出	△1,000	△1,131
貸付けによる支出	△275	△13
貸付金の回収による収入	30	20
有形固定資産の取得による支出	△1,271	△2,668
有形固定資産の売却による収入	29	821
その他	△223	△117
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,729	△3,078

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△323	7,577
長期借入れによる収入	2,132	2,500
長期借入金の返済による支出	△3,132	△1,151
建設協力金の返済による支出	△300	△2,400
配当金の支払額	△364	△362
自己株式の売却による収入	4	15
自己株式の取得による支出	△264	△0
その他	△37	△164
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,286	6,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	△15	△22
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	576	△765
現金及び現金同等物の期首残高	1,645	3,480
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	599
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△33	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,189	3,314

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,111	11,039	4,529	613	29,293	3,509	32,802	—	32,802
セグメント間の内部 売上高又は振替高	58	—	3	—	61	453	515	△515	—
計	13,169	11,039	4,532	613	29,354	3,963	33,318	△515	32,802
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	266	505	△302	306	775	74	850	—	850

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	13,548	13,525	4,367	585	32,027	3,937	35,965	—	35,965
セグメント間の内部 売上高又は振替高	44	—	54	—	99	639	739	△739	—
計	13,593	13,525	4,422	585	32,127	4,577	36,704	△739	35,965
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	525	544	△313	245	1,001	203	1,205	—	1,205

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

該当事項はありません。